

NPO JAVCOM ソフト制作研究委員会 第160回 セミナー
ライブ / アニメ / VR&ARエンターテインメントは第二幕へ突入
～コンテンツは、ものすごいスピードで進化している！～



東放学園 清水橋校舎 外観

2022 年 3 月 29 日、学校法人東放学園 清水橋校舎において、「ライブ / アニメ / VR&AR エンターテインメントは第二幕へ突入～コンテンツは、ものすごいスピードで進化している！～」というテーマにて、第160回セミナーを開催致しました。



開催挨拶
高瀬 義美 理事長



司会進行
福田美穂氏

作協会、(一社)日本映画テレビ技術協会、(一社)日本映像ソフト協会、(一社)日本ポストプロダクション協会、ジャパンデータストレージフォーラム、(一社)全日本テレビ番組製作社連盟、(一社)日本映画製作者連盟、(特非)映像産業振興機構、(株)映像新聞社、全国舞台テレビ照明事業協同組合、日本舞台音響事業協同組合、(株)放送ジャーナル社、(有)ユニコム社、(株)ユニワールド

◆協力：学校法人東放学園

◆主催：JAVCOM / NPO 法人 日本ビデオコミュニケーション協会 担当：ソフト制作研究委員会

◆後援：(一社)日本民間放送連盟、(一社)映像情報メディア学会、(公社)映像文化製作者連盟、(一社)ACC、ITVA- 日本、(特非)映像産業振興機構、(一社)日本アド・コンテンツ制

NPO JAVCOM ソフト制作研究委員会 第160回 セミナー

ライブ/アニメ/VR&ARエンターテインメントは第二幕へ突入 ～コンテンツは、ものすごいスピードで進化している！～

■ 講演1 「ご挨拶 ～ヴァーチャルで世界をリアルに！～」



(株)LATEGRA
代表取締役
山形 龍司 氏

「LATEGRA 式VR・ARライブの特徴や技術を公開」



(株)LATEGRA 制作部 テクニカルDiv. マネージャー
PRODUCER / DIRECTOR
渡辺幸範 氏

LATEGRA は、AR、VR、モーションキャプチャー、カメラトラッキングなど様々な技術

を活用し、リアルとヴァーチャルを融合させたライブ演出・プロデュースを手掛けています。

今までに見た事のないエンターテインメントを観客（視聴者）に届けるため、日々最新技術を研究し、トライ&エラーを積み重ねてきたノウハウやテクニックをお伝えします。

■ 講演2 「ゲームの様な世界を現実に！」（見る聞くから体感へ）

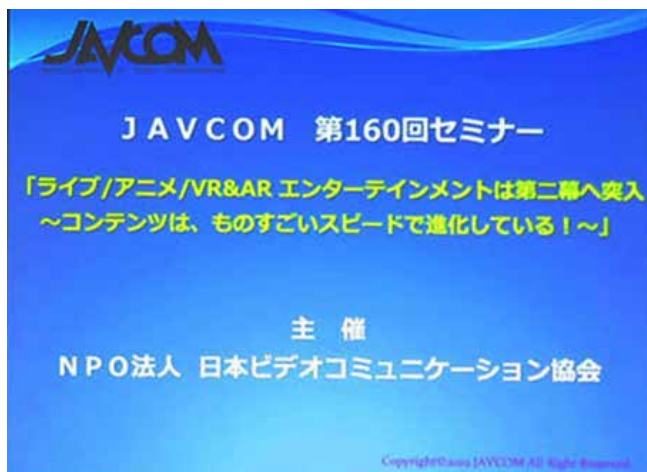


(株)スクウェア・エニックス
ライブインタラクティブワークス事業部 PRODUCER
渡辺 優 氏

私達”LIVE INTERACTIVE WORKS”は、「ゲームの様な世界を現実に！」するべく、集客施設に向けたロケーション

ベースのエンタテインメントを作ることを目的として設立されました。

今まで提供してきたコンテンツについて、どのようなことを考え、コンテンツ制作を進めてきたのかをお話しさせていただきます。



■ 講演3 「アニメ局が考える未来の収益構造 / 配信全盛時代に！世界で勝てるコンテンツ”を生み出すには…」



(株)テレビ東京 アニメ・ビジネス本部 アニメ事業部 統括プロデューサー
秋間 眞良 氏

アニメにおいても、中国での”放送事前審査制度”の実施が本格的に開始されたり、米国ではソニーグループのファニメーション、日本アニメの海外向け配信最大手の クランチロール を買収。

ここ数年、海外の収益に依存し続けて来た日本の製作委員会の収益構造は大きく変化しました。

この配信全盛時代に”世界で勝てるコンテンツ”とはいったいどんな物なのか！

テレビ局目線での自由奔放な意見を述べさせていただければと思います。



東京俳優・映画&放送専門学校 映画祭 Premier Award 2022



東京俳優・映画&放送専門学校 映画祭

「Premier Award 2022」

開催日：2022年3月2日、3日、4日

参加作品：39本

表彰式：2022年3月6日

最優秀作品：Broken Heart of Gold

監督 竹山由那 の制作チームにJAVCOM賞が贈られました。



受賞作品一覧



	作品名／俳優名	監督名
Premier Award	Broken Heart of Gold	竹山由那
Grand Prix	さかさまアンブレラ	最紙悠仁
女優賞	蟻浪航	
男優賞	佐伯菜々美	
脚本賞	アフターライフ	中野真樹
撮影賞	Broken Heart of Gold	竹山由那
照明賞	彷徨い	六箭弓乃
録音賞	My Story Telling	末次敬
音響賞	彷徨い	六箭弓乃
編集賞	Broken Heart of Gold	竹山由那
美術賞	ヒゲゲーゲー／ゲーゲー	
特別賞	彷徨い	六箭弓乃

我が社のPR

株式会社ナイス・デーより
MOBEON の御紹介

Transform Reality – 世界を拡張する



我々は、ライブ配信を業務とするMobeon 株式会社と申します。JAVCOM 会員である株式会社ナイス・デーとともにVR360 システム「SHINOBI」を初めて日本へ紹介したのが、2016年の「ライブ&イベント産業展」でした。翌年の

2017年に日本法人を設立し、5年目の営業となります。日本進出時の2018年にはJAVCOM 新年賀詞交歓会でご挨拶の機会を頂き、またこうして紙面で弊社の紹介の機会を頂きましたことを、感謝申し上げます。

《会社概要》

改めまして、弊社の説明をさせていただきます。

Mobeon (モビオン)はLA 発のメディア・カンパニーです。ロサンゼルスと東京をベースとし、ライブ配信をはじめインターネット動画に特化した活動をしてきました。2013年にMARK ALAMARES がLA にMobeon を設立して以来、日米のトップブランドが主催する企業イベント及びメディア戦略をサポートしてきました。

《最近の実績》

コロナ禍でのビジネスのリモート化が進んだ2021年、Mobeon はたくさんの企業イベントをプロデュース& 配信を行いました。日本では大手企業のイベントやモバイルゲームの配信案件をメインに手掛けました。アメリカでは、YouTube の正式コンテンツとして 9時間に渡るチャリティーライブ配信”One Million Challenge for St. Jude Children's Research Hospital”をプロデュース。3億円以上の寄付を集め、YouTube から2021 Action



Driver Award (YouTube で最も視聴者に影響力のあったキャンペーン)という栄誉ある賞をいただきました。

《Mobeon スタジオのご案内》

港区麻布台でスタジオ運営をしております。リアルイベントも開催できるイベントスペースとグリーンバックスタジオを備えております。グリーンバックスタジオではビデオスイッチャーにトライキャスターを導入し、映像収録からライブ配信まで行っております。

《バーチャルプロダクション》

我々はUnreal Engine を活用したバーチャルプロダクション (以下VP)の運用を始めました。VP を活用すれば、もはや場所の制約はありません。リアルタイム3DCGにより生成されたバーチャルステージに人物を合成すれば、まるで実写と見間違えるような広いステージでイベントが行われているような演出ができます。

この分野での成長を、会員の皆様と推し進めていただければと思っております。

弊社の概要 スタジオ資料の請求は代表者の瀧石大志までお問い合わせください。▶daishi@mobeon.com





平野 健治

私が勤めていました(株)計測技術研究所がJAVCOMに入会したのは2005年11月でした。入会のきっかけは、その1か月前に蒲田に有ります日本電子工学院の新装ハイビジョンシアターで開催

されましたJAVCOM主催の講演会に非圧縮ハイビジョンレコーダー(UDR)をお貸し出したことでした。お貸し出しの窓口は当時(株)テクノハウスの社長をされておりました山根さんでした。講演会が終了した後に山根さんからの誘いで入会いたしました。山根さんとはご縁がありまして、私の卒業大学・学科の先輩であり、同じGOLF場のメンバーということもあって親しみを感じていました。

2007年1月のJAVCOM新春セミナーにて(株)計測技術研究所の会社紹介をさせていただきました。会社の事業としましては2部門あり、高精細映像機器部門と電源機器検査部門です。高精細映像機器部門の紹介では2005年3月から開催されました愛・地球博のNHK館にてスーパーハイビジョン(現在は8K)のレコーダーとしてUDRが使われたことを話しましたがあまり興味を持ってもらえず、電源機器検査部門での紹介で、国内スイッチング電源生産状況をグラフが受けたことが思い出されます。

NABSHOWについてですが、2006年に初めてUDRを出展しました。この時はNHKブースの一角にての展示でしたが翌年からは独自のブースでの出展と成り、そのころからJAVCOM企画のNABツアーにも参加するよ



NABSHOW2009の展示ブースにて金丸さんと岡本さん

うになりました。NABではJAVCOMメンバーの方がたくさんブースを訪れていただきました。夜は食事をしながら情報交換をしたり楽しい思い出がいっぱいです。

総会前に開催されたJAVCOMクラシックゴルフ大会も楽しい思い出です。2008年の第48回大会ではハンデキャンプのおかげで優勝させていただきました。

強羅山荘にての総会では会議後の懇親会、カラオケタイムなど時間が過ぎるのを忘れるほど楽しんでいたのですが、カラオケではプロ並みに上手な方がいて驚きました。

委員としましては広報出版員会に所属しまして、プロの方がいる中で総会・講演会・新年会などの写真を撮らせていただきました。JAVCOMNEWSに写真が載ると嬉しい気持ちでした。

JAVCOMの素晴らしさはメンバーの方と気楽に話ができる雰囲気です。今はコロナのことで、リアルに集まってお話が出来ない状況ですが「本当に必要な情報は人が持っている」と思っています。

早くコロナが治まって皆様が集まれる様になり、JAVCOMのますますの発展とメンバー各位のご健勝を願っております。17年間にわたり大変お世話に成りありがとうございます。

祝 アカデミー賞受賞

映画「ドライブ・マイ・カー」が第94回アカデミー賞の『国際長編映画賞』を受賞しました。日本の映画がついに世界に認められたことに大変感動しました。

レスパスビジョン(株) 鈴木仁行

映画「ドライブ・マイ・カー」

レスパスビジョンは映画への出資で『ドライブ・マイ・カー』製作委員会に参加しています。

また、映画には共同製作として鈴木仁行でクレジットされています。

『ドライブ・マイ・カー』製作委員会（カルチュア・エンタテインメント、ピタース・エンド、ねこじゃらし、クオラス、日本出版販売、文藝春秋、レスパスビジョン、C&Iエンタテインメント、朝日新聞社）

共同製作：川村 岬、松下 幸生、奥村 景二、中部 嘉人、鈴木 仁行、久保田 修、五老 剛

第45回日本アカデミー賞 最優秀作品賞の受賞について

映画「ドライブ・マイ・カー」第45回日本アカデミー賞での最優秀作品賞の受賞は、ポストプロダクションとして、日本映画界に参入するために費やした長年の努力が報われた思いです。

主にミュージックビデオのジャンルを得意としていた小さなポストプロダクションでしたが、いつの日かデジタル化の波に乗って映画のポストプロダクション業務への参入を夢見ていました。

最初のトライは、1992年史上最大の動員数を記録したCHAGE AND ASKAのツアーを映画にした、「CONCERT MOVIE GUYS」当時としては世界初となる本格的なコンサートムービー。その編集では、オフライン編集のEDLからフィルムのカットリストを作成し、ダイレクトネガカットティングという画期的な手法を実現しました。

2006年公開、映画「大洗にも星はふるなり」では、フィルム撮影とフィルムレコーディングの中間のプロセスを全てデジタルで行うDIワークフローにトライしましたが、現像というケミカルには大きな壁と挫折を感じていました。

そんな中、監督としてのキャリアを積み始めた福田雄一監督から私に、「映画のプロデューサーをやって」という途方もないオファーを頂いたのが、2013年公開の「HK／変態仮面」。

そして主演は、第45回日本アカデミー賞の最優秀助演男優賞の鈴木亮平でした。

鈴木亮平とは、東京ドラマアウォード2015で「アオイホノオ」が優秀賞を頂いた時も「天皇の料理番」で助演男優賞でした。

この度の新人俳優賞に映画「ドライブ・マイ・カー」から三浦透子が選ばれたのはうれしいニュースでしたが、来春公開の映画で、名わき役を熱演してくれた磯村勇斗の選出も、喜びを大きくしました。

映画「ドライブ・マイ・カー」とのつながりは、第92回アカデミー賞作品賞を受賞した韓国映画「パラサイト 半地下の家族」(ポン・ジュノ監督)を国内配給した「ピタース・エンド」の代表・定井勇二さんから、製作委員会にお誘いがあり、村上春樹原作だったらカンヌも狙えると言うことで二つ返事でした。この時点では米国アカデミー賞ノミネートなど、まったくイメージ出来ていませんでした。

そして、脚本を読んでみましたが、様々な国の言語が飛び交い、そして手話による会話、物語の要素となるアントン・チャーホフの戯曲『ワーニャ伯父さん』。

凡人の私には難解すぎて、まったく映像が浮かびませんでした。

しかし、本作品を始めてみた時、濱口竜介監督の才能あふれる演出で、すべてを理解することができ、そしてずしんと重く美しい余韻と感動に浸ることができました。

本作品には、クリエイティブやテクニカルな面での参加は出来ませんでした。日本映画史上初の米アカデミー作品賞にノミネートされた記念すべき作品に自分の名前がクレジットされとことに、誇りを感じています。

映画「ドライブ・マイ・カー」共同製作

レスパスビジョン株式会社 鈴木仁行



鈴木 仁行 氏



第二回人こよみ語りべがオンライン形式にて実施され、株式会社 朋栄 松本沙也さんと、ソニーPCL株式会社 吉原 耕佑さんに、語って頂きました。

前回から人こよみ語りべは、業界の若年層に入社してからの経験と未来の展望などを語って頂く形式に変わっています。



株式会社 朋栄
国内営業本部 第1営業部
第4営業グループ
松本 沙也さん
2021年4月入社

まず同社への応募理由として、某テーマパークでアルバイトをした経験から、人と関わる機会がある仕事をしたいという基本的な要望があり、テレビを見ることが好きということからでした。

入社の決め手は明るい雰囲気であったことと、女性営業が複数人活躍していることでした。

入社してからは、同社が多くのジャンルにまたがる製品を数多く販売していることから、多くの製品群を扱うのに不安があったようです。

研修では、製品や市場について学び、改めて機器の難しさや映像制作の奥深さを知ることができたようです。

先輩社員との同行営業では、お客様第一の姿勢を見習い、その様な営業ができるようになりたいと思ったとのことでした。

就活中からの思いは”営業として、お客様に寄り添った活動をしていきたい”ということですので、是非その思いを叶えて頂きたいと思います。



ソニーPCL株式会社
技術部門 アドバンスドプロダクション2部
テクニカルプロダクション2課
吉原 耕佑さん
2019年4月入社

大学卒業後に撮影所や編集者の元で助手のアルバイトを経験し、より多くの作品に携わることが自身の糧になると思い就活したところ、度々アニメのクレジットで目にしていた同社に興味を持ち、入社に至ったとのことでした。

入社後での意識の変化として、オフライン編集においてアニメと実写は全く違うものと考えていましたが、演出的には違いがないことに気がついたそうです。

オンライン編集についても映像プレビューやEDクレジット作成以外に、放送テープや配信データまで請け負っていることも知り、更に責任感が増したとのことでした。

また、テロップやエンドクレジットにも意識が行くようになり、テクニカルなエラーにも気が付くようになったそうです。

コロナ禍の業務においては、緊急事態宣言の発令に伴う出社制限で、週2～3日の自宅待機が2ヵ月程度続いた後、リモートプレビューが開始され、様々な苦勞をしながら工夫を凝らし、お客様の要望に応えたようです。

今後の目標としては、日々の業務を全うしつつ、オンライン編集のプレビューを行えるようになり、メインスタッフとして案件を請け負えるようになりたいとのことですので、頑張ってその目標を達成していただきたいと思います。

JAVCOM 運営会議便り

第295回運営会議

日時:2022年1月26日(水)
15:30~16:30
場所:Zoomオンライン会議
(コロナウイルス感染予防の為)
出席者:21名
議題

1. 会員動向(梶事務局長)
今回はなし

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)
(1)第159回特別セミナー 進捗状況(寺林副理事長)
テーマ:感性コミュニケーション~男女脳差理解による組織力アップ~
講師:株式会社感性リサーチ 代表取締役

黒川伊保子氏
日時:2022年(令和4年)9月28日(水)15:30~16:45
会場:人事労務会館(大崎)予定
(2)選挙管理委員会 準備状況(尾崎常任幹事長)
本日の第223回にて尾崎常任幹事長が選挙管理委員長に推薦され、本運営会議にて無事承認された。
(3)通常総会 準備状況(梶事務局長)
情勢を鑑みて、3月下旬より開催方法・会場などを検討するとした。
3. 各委員会報告
■広報出版委員会(田村委員長)

◇活動報告
(1)JAVCOM NEWS
145号2022年新年号 1月19日時点、鋭意構成編集集中
・理事長、副理事長、常任幹事長、広報出版委員長の新年のご挨拶
・運営会議日より

・ Inter BEE幕張メッセ会場、会員社出展概要
・ ソフト制作研究委員会 勉強会「オンラインプレゼンの極意」11月5日(金)オンライン開催
・ 我社のPR 未定
・ 熟年人語 金丸幹雄氏
・ Inter BEE幕張メッセ会場、JAVCOMブース展示報告
146号は4月発行予定。
(2)ホームページ更新
インフォメーション
・ 2022年1月1日 新年の挨拶投稿
・ 事務局仕事初めのお知らせ(1月6日)

◇活動予定
定例会は2022年1月後半~2月上旬に開催予定
■ニュービジネス研究委員会(関野委員長)
◇活動報告
今回はなし

JAVCOM 運営会議便り

◇活動予定

- (1)第100回ニュービジネス研究委員会 定例会
日 時:2022年2月1日(火)~4日(金)にて調整中(2/1開催予定)
場 所:Zoomオンライン
内 容:今後の活動について(来期は委員長・副委員長のメンバー交代予定)

■技術研究委員会(新井委員長)

◇活動報告

- (1)第248回技術研究委員会 定例会
日 時:2022年1月25日(火) 17:00~
方 式:Zoomミーティング
議 題:JDSF合同セミナー、3月度勉強会について

◇活動予定

- (1)JDSF, JAVCOM合同セミナー
日 時:2022年2月18日(金) 午後
場 所:Zoomウェビナー
内 容:JAVCOM 最新の配信機材情報(現在1セッション決定済)
JDSF ①大量データも楽々処理~ストレージ最新技術、超高速IO最前線!
②JDSF25周年に向けた各部門・部会からのご案内
※JDSF側都合により、日程を1~2週間遅らせることとなった。

(2)3月勉強会

バーチャルプロダクションの見学会を予定。(新型コロナウイルス感染状況を鑑みて、日程検討中。)

■ソフト制作研究委員会(村松委員長)

◇活動報告

- (1)1月ソフト制作研究委員会定例会を1月13日(木)に、スタジオエコー会議室ZOOMとのハイブリッドで開催いたしました。

◇活動予定

(1)実施予定の勉強会

- ①BOATRACE六本木の見学(担当:和田)
六本木、船舶振興会の配信システムの見学を検討(開催時期未定)

新たな勉強会の候補

- ・CPUメーカーのAMDの新しいCPUなど機材の勉強会
- ・日活調布スタジオ内に開設されているバーチャル・ライン・スタジオ(株)の見学を検討。

(2)調整中の勉強会

- ①障がい者雇用セミナー
- ②スタジオ・エコー“アフレコ現場”見学
- ③VOOK(ビデオグラファー)
- ④C&R(Youtuber)
- ⑤eスポーツの勉強会
- ⑥BLACKBOXのスタジオ見学

- (3)2022年3月開催予定の有料セミナーについて
3月開催予定の有料セミナーについて話し合い、今のところ Liveでの有料セミナーの開催を進めています。(緊急事態宣言下になった場合は、配信に切り替える予定。)

<タイトル決定>

新たなエンターテインメントが幕を開けた! ライブ / アニメ / VR,AR

~コンテンツの進化は果たして何をもたらしたのか~

<開催日時>

2022年3月29日(火)14時~17時

<開催場所>

東放学園 清水橋校舎
内容に関しては新型コロナ禍の今こそLIVE、アニメ、バーチャル(VR,AR)のセミナーを開催。
登壇者は以下の3社に決定。

1. (株)LATEGRA / LATEGRA,Inc.
ご挨拶(予定):代表取締役 山形龍司氏
御登壇:制作部 テクニカルDiv.マネージャー PRODUCER / DIRECTOR 渡辺幸範氏
2. (株)スクウェア・エニックス SQUARE ENIX CO., LTD.
ライブインタラクティブワークス事業部 (LIW)
DIRECTOR / BUSINESS DEVELOPEMENT 渡辺優氏
3. (株)テレビ東京 TV TOKYO Corporation
アニメ・ビジネス本部 アニメ局 アニメ事業部統括プロデューサー 秋間真良氏

4. 第223回常任幹事会報告(尾崎常任幹事長)

日 時:2022年 1月26日(水)
14:00~15:00

場 所:Zoomオンライン会議

- 議 題:(1)協会催事
(2)各委員会報告
(3)12月度収支報告
(4)その他 事務局報告
(5)協会運営

次回 第224回常任幹事会

日 時:2022年2月25日(金)14時~15時
場 所:麴町区民館 洋室B

5. その他 (事務局・梶事務局長)

事務局

- (1)1/11(火) 年会費未入金者請求書再送
1/25(火) JAVCOM NEWS Vol.145発送
- (2)映像関連団体
事務局住所変更 (一社)日本映像・音楽ライブラリー協会
103-0004 中央区東日本橋2-28-4 日本橋CETビル2階
- (3)「まん延防止等重点措置」実施に伴い、1/27(木)~2/10(金)まで事務局運営をテレワークへ変更。

寺林副理事長

運営会議提起事項

次回常任幹事会

2月25日(金)14:00~ 麴町区民館 洋室B予定

3月22日(火)14:00~ 麴町区民館 洋室C予定

次回運営会議

2月25日(金)15:30~ 麴町区民館 洋室B予定

3月22日(火)15:30~ 麴町区民館 洋室C予定

第296回運営会議

日 時:2022年2月25日(金)

15:30~16:30

場 所:Zoomオンライン会議

(新型コロナウイルス感染予防の為)

出席者:21名

議 題

1. 会員動向(梶事務局長)

住所変更 正会員(団体) (株)IMAGICA Lab.
〒140-0002 品川区東品川3-13-6
正会員(団体) ナショナル物産(株)
〒106-0044 港区東麻布3-3-1 アイザック
東麻布ビル1F(フロアのみ移転)

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

- (1)第159回特別セミナー 進捗状況(寺林副理事長)

テーマ:感性コミュニケーション~男女脳差理解による組織力アップ~

講師:株式会社感性リサーチ 代表取締役 黒川伊保子氏

日 時:2022年(令和4年)9月28日(水)15:30~16:45

会 場:人事労務会館(大崎)予定

- (2)選挙管理委員会 準備状況(尾崎常任幹事長)

2/18(金)第1回選挙管理委員会を開催。役員立候補届出書を作成確認後、2/21(月)にメールにて送付完了。3/9(水)に第2回選挙管理委員会を開催し、役員立候補状況を確認する。

- (3)通常総会 準備状況(梶事務局長)

3月後半より準備進行予定。

3. 各委員会報告

■広報出版委員会(田村委員長)

◇活動報告

- (1) 広報出版委員会 定例会

定例会は、Zoomオンライン会議で実施しました。

2月14日(月) 16:00~18:00

参加者(敬称略):田村、中山、高瀬、寺林、薄葉、梅田 以上6名

146号は4月発行予定。

- (2) JAVCOM NEWS

146号は3月号と4月号の合併号です。

4月に発行予定です。

予定記事

- ・運営会議だより
- ・技術研究委員会「人こよみ・語りべ」
- ・JDSF・JAVCOM合同セミナーは次回持越し(JDSF資料が4月以降のため)
- ・我社のPR ナイス・デー様のmobeon Tokyoの紹介
本社アメリカmobeonからの最新アメリカ事情(森澤氏よりご提案)
- ・熟年人語 平野健二氏 この件でご意見いただきありがとうございます。委員長責任で進捗します。
- ・会員社レスピジョン制作委員「ドライブ・マイ・カー」のオスカー(アカデミー賞)ノミネート記事
- ・CP+がオンライン開催、パシフィコ会場は中止ですが、会員社の出展確認、記事に検討。

JAVCOM 運営会議便り

会員社のコロナ禍の広報活動やイベント出展情報を収集して記事。

- 147号は総会報告号です
・5月号と6月号の合併号で、総会後の6月の末に発行予定
(3)ホームページ更新
インフォメーション
JAVCOM事務局リモートワークのお知らせと同延長のお知らせ。

その他議題

JAVCOMホームページのトップの「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」表示について。本来この場所は有料セミナーの告知専用スペースですが、取り立てて問題は無いので、現行維持としますが、ご意見があれば田村にご連絡ください。

JAVCOM SNSを活発化するため、会員社の各SNSアカウントをフォローした。

■ニュービジネス研究委員会(関野委員長)

◇活動報告

- (1)第100回ニュービジネス研究委員会 定例会
日 時:2022年2月2日(水) 17:00~
場 所:Zoomオンライン
議 題:第158回セミナー反省会
・開催内容、方法など一定の効果、今後に向けての経験など有意義であった。
・経費見込など計画が甘かった。
・集客期間が短すぎた。

今後の活動について

- ・次回定例会時に次期委員長、副委員長を決定する
・勉強会などの提案など

◇活動予定

- (1)第101回ニュービジネス研究委員会 定例会
日 時:2022年3月1日(火) 17:00~予定
場 所:Zoomオンライン
内 容:次回定例会時に次期委員長、副委員長の選出、決定など

■技術研究委員会(新井委員長)

◇活動報告

- (1)第248回技術研究委員会 定例会
日 時:2022年1月25日(火) 17:00~
方 式:Zoomミーティング
議 題:JDSF合同セミナー、3月度勉強会について

(2)JDSF, JAVCOM合同セミナー【Open Tech Forum 2022】

- 日 時:2022年2月18日(金) 13:00~18:00
場 所:Zoomウェビナー
内 容:JAVCOM 最新の配信機材情報(株)アイ・オー・データ機器(株)アスク

参加者数:約40名強

(参加者の2/3がJAVCOM会員)

◇活動予定

- (1)3月度勉強会、第249回 定例会

日 時:未定
場 所:ミエクル(株)
内 容:バーチャルプロダクション見学会

■ソフト制作研究委員会(村松委員長)

◇活動報告

- (1)2月ソフト制作研究委員会定例会を2月14日(月)に新型コロナウイルス感染者数拡大のためZOOMのみで開催いたしました。

◇活動予定

- (1)実施予定の勉強会
①BOATRACE六本木の見学(担当:和田)
六本木、船舶振興会の配信システムの見学を検討(開催時期未定)
②日活調布スタジオ内に開設されているバーチャル・ライン・スタジオ(株)の見学を夏以降で検討。その他のバーチャルスタジオも検討中。

新たな勉強会の候補

- ・CPUメーカーのAMDの新しいCPUなど機材の勉強会
・WOWOW Labの見学
(2)調整中の勉強会
①障がい者雇用セミナー
②スタジオ・エコー“アフレコ現場”見学
③VOOK(ビデオグラファー)
④C&R(Youtuber)
⑤eスポーツの勉強会
⑥BLACKBOXのスタジオ見学

- (3)2022年3月開催予定の有料セミナーについて今のところLiveでの有料セミナーの開催を進めています。
フライヤーが完成したので、25日の常任幹事会後に最終決定し、JAVCOM会員、業界団体にもお知らせを出します。
急遽、新型コロナウイルス感染者数が大幅に増えて、お知らせを出した後にオンライン開催になった場合は、ラテグラ様よりは配信を予定しています。

<タイトル決定>

新たなエンターテインメントが幕を開けた！ ライブ / アニメ / VR,AR
~コンテンツの進化は果たして何をもたらしたのか~

<開催日時>

2022年3月29日(火)14時~17時

<開催場所>

東放学園 清水橋校舎
内容に関しては新型コロナウイルスの今こそLIVE、アニメ、バーチャル(VR,AR)のセミナーを開催。登壇者は以下の3社に決定。

1. (株)LATEGRA /LATEGRA,Inc.
ご挨拶(予定):代表取締役 山形龍司氏
御登壇:制作部 テクニカルDiv. マネージャー PRODUCER / DIRECTOR
渡辺幸範氏
2. (株)スクウェア・エニックス SQUARE ENIX CO., LTD.
ライブインタラクティブワークス事業部 (LIW)
DIRECTOR / BUSINESS

DEVELOPEMENT 渡辺優氏

3. (株)テレビ東京 TV TOKYO Corporation
アニメ・ビジネス本部 アニメ局 アニメ事業部統括プロデューサー 秋間真良氏

4. 第224回常任幹事会報告(尾崎常任幹事長)

日 時:2022年2月25日(金)
14:00~15:00

場 所:Zoomオンライン会議

議 題:(1)協会催事

- (2)各委員会報告
(3)1月度収支報告
(4)その他 事務局報告
(5)協会運営

次回 第225回常任幹事会

日 時:2022年3月22日(火)14時~15時

場 所:麴町区民館 洋室C

5. その他(事務局・梶事務局長)

事務局

- (1)「まん延防止等重点措置」実施に伴い、1/27日(木)~3/4(金)の間、事務局運営をテレワークへ変更。
(2)スケジュール
2/21(月)「役員選挙立候補のお願い」送付
寺林副理事長
運営会議提起事項

次回常任幹事会

3月22日(火)14:00~ 麴町区民館 洋室C予定

4月22日(金)14:00~ 麴町区民館 洋室C予定

次回運営会議

3月22日(火)15:30~ 麴町区民館 洋室C予定

4月22日(金)14:00~ 麴町区民館 洋室C予定

■■■■第297回運営会議■■■■

日 時:2022年3月22日(金)
15:30~16:30

場 所:Zoomオンライン会議

(新型コロナウイルス感染予防の為)

出席者:19名

議 題

1. 会員動向(尾崎常任幹事長)

今回はなし

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

- (1)第159回特別セミナー 進捗状況(寺林副理事長)
テーマ:感性コミュニケーション~男女脳差理解による組織力アップ~
講 師:株式会社感性リサーチ 代表取締役 黒川伊保子氏
日 時:2022年(令和4年)9月28日(水)15:30~16:45
会 場:人事労務会館(大崎)予定
(2)選挙管理委員会 準備状況(尾崎常任幹事長)
3/9(水)に第2回選挙管理委員会開催。尾崎常任幹事長・梶事務局長は事務局より、その他メンバーはZoomにて参加。役員候補届の提出状況を確認し、計27名の立候補者となった。3/23(水)に選挙信任投票用紙発送。次回4/12(火)に第3回選挙管理委員会にて開票予定。

JAVCOM 運営会議便り

(3)通常総会 準備状況(尾崎常任幹事長)
都内にてリアル開催予定。同会場内の別室にて理事会を開催できる形で会場を検討中。まだ予約には至っていないが、現状確認中の会場が6/10(金)が埋まっている所が多いため、6/9(木)に日時変更も検討する方向とした。

3. 各委員会報告

■広報出版委員会(田村委員長)

◇活動報告

(1) 広報出版委員会 定例会

3月の定例会はありません。

(2) JAVCOM NEWS

146号は3月号と4月号の合併号です。4月に発行予定です。

予定記事

- ・運営会議だより
- ・技術研究委員会「人こよみ・語りべ」
- ・JDSF・JAVCOM合同セミナーは次回持越し(JDSF資料が4月以降のため)
- ・我社のPR ナイス・デー様のmobeon Tokyoの紹介

本社アメリカmobeonからの最新アメリカ事情(森澤氏よりご提案)

- ・熟年人語 平野健二氏 入稿済み
- ・会員社レスパシジョン制作委員「ドライブ・マイ・カー」のオスカー(アカデミー賞)ノミネート記事(オスカーの発表は3/28日本時間)
- ・No160有料セミナー「ライブ/アニメ/VR&AR エンターテインメントは第二幕へ突入～コンテンツは、ものすごいスピードで進化している!～」
開催が月末ギリギリなので速報で対応、次号で詳細予定。

・CP+記事は、パシフィコ会場の中止と会員社の出展も無いため、取り止め。

147号は総会報告号です

- ・5月号と6月号の合併号で、総会後の6月の末に発行予定

(3)ホームページ更新

セミナー情報

ライブ/アニメ/VR&AR エンターテインメントは第二幕へ突入～コンテンツは、ものすごいスピードで進化している!～

その他議題

JAVCOMホームページのトップの「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」表示は、No160有料セミナーの告知中はリンクのみ表示。

■ニュービジネス研究委員会(関野委員長)

◇活動報告

(1)第100回ニュービジネス研究委員会 定例会

日時:2022年3月1日(火) 17:00～

場所:Zoomオンライン

議題:次回定例会時に次期委員長、副委員長の選出、決定など

・2022年度

委員長 橋本 政弘(レスターソリューションサポート)

副委員長 福田 美穂(イノテック)

平原 資郎(レスターコミュニケーションズ)

白方 憲一(サードウェーブ)

伊藤 政貴(フォトルン)

◇活動予定

(1)第102回ニュービジネス研究委員会 定例会

日時:2022年4月11日(月) 17:00～予定

場所:Zoomオンライン

※新型コロナ感染状況によっては会員社会議室等での開催も検討

議題:2022年度活動計画など

■技術研究委員会(新井委員長)

◇活動報告

(1)今回はなし

◇活動予定

(1)第249回 定例会

日時:4月上旬

(2)4月度勉強会

日時:4月下旬

場所:ミエクル(株)

内容:バーチャルプロダクション見学会

■ソフト制作研究委員会(村松委員長)

◇活動報告

(1)3月ソフト制作研究委員会定例会を3月10日(月)に新型コロナ感染者数拡大のためZOOMのみで開催いたしました。

◇活動予定

(1)2022年3月開催予定の有料セミナーについて3月29日開催の有料セミナーについての話し合い。今回はLiveでの有料セミナーを開催します。
ラテグラさんが機材を持ちこむため3月14日(月)に東放学園 清水橋校舎を見学。
当日の担当を決めました。

<タイトル>

ライブ/アニメ/VR&AR エンターテインメントは第二幕へ突入
～コンテンツは、ものすごいスピードで進化している!～

<開催日時>

2022年3月29日(火)14時～17時

<開催場所>

東放学園 清水橋校舎

内容に関しては新型コロナ禍の今こそLIVE、アニメ、バーチャル(VR,AR)のセミナーを開催。登壇者は以下の3社に決定。

1. (株)LATEGRA /LATEGRA,Inc.

ご挨拶(予定):代表取締役 山形龍司氏
御登壇:制作部 テクニカルDiv.マネージャー PRODUCER / DIRECTOR 渡辺幸範氏

2. (株)スクウェア・エニックス SQUARE

ENIX CO., LTD.
ライブインタラクティブワークス事業部(LIW)
DIRECTOR / BUSINESS DEVELOPEMENT 渡辺優氏

3. (株)テレビ東京 TV TOKYO Corporation

アニメ・ビジネス本部 アニメ局 アニメ事

業部統括プロデューサー 秋間真良氏

(2)実施予定の勉強会

①BOATRACE六本木の見学(担当:和田) 六本木、船舶振興会の配信システムの見学を検討(開催時期未定)

②日活調布スタジオ内に開設されているバーチャル・ライン・スタジオ(株)の見学を夏以降で検討。その他のバーチャルスタジオも検討中。

新たな勉強会の候補

・CPUメーカーのAMDの新しいCPUなど機材の勉強会

(3)調整中の勉強会

- ①障がい者雇用セミナー
- ②スタジオ・エコー“アフレコ現場”見学
- ③VOOK(ビデオグラファー)
- ④C&R(Youtuber)
- ⑤eスポーツの勉強会
- ⑥BLACKBOXのスタジオ見学

4. 第225回常任幹事会報告(尾崎常任幹事長)

日時:2022年3月22日(火)14:00～15:00

場所:Zoomオンライン会議

議題:

- (1)協会催事
- (2)各委員会報告
- (3)2月度収支報告
- (4)その他 事務局報告
- (5)協会運営

状況を鑑みて、JAVCOMクラシックを開催予定。

次回 第226回常任幹事会

日時:2022年4月22日(金)14:00～15:00

場所:麴町区民館 洋室A

5. その他(事務局・尾崎常任幹事長)

事務局

(1)「まん延防止等重点措置」延長に伴い3/21(月)まで事務局運営のテレワークを延長。(3/22(火)より通常運営に変更。)

(2)スケジュール

- 3/23(水) 選挙信任投票用紙発送
- 4/1(金) 会員名簿確認書送付(メールにて)
- 4/4(月) 前年年会費請求書発送

(3)映像関連団体

住所変更 (株)放送ジャーナル社

103-0001 中央区日本橋小伝馬町16-5 新日本橋長岡ビル8F

TEL:03-6810-9138 FAX:03-6810-9139

寺林副理事長

運営会議提起事項

次回常任幹事会

4月22日(金)14:00～ 麴町区民館 洋室A 予定

5月20日(金)14:00～ 麴町区民館 洋室C 予定

次回運営会議

4月22日(金)15:30～ 麴町区民館 洋室A 予定

5月27日(金)15:30～ 麴町区民館 洋室C 予定

次回理事会

5月20日(金)15:30～ 麴町区民館 洋室C 予定

第74回カンヌ国際映画祭
PRIX DU SCÉNARIO
FESTIVAL DE CANNES
脚本賞受賞ほか全4冠

西島秀俊

三浦透子 霧島れいか

バク・ユリム ジン・デヨン ソニア・ユアン

アン・フィテ ベリー・ダイソン 安部聡子

岡田将生

監督:濱口竜介

原作:村上春樹「ドライブ・マイ・カー」(短編小説集「女のいない男たち」所収/文春文庫刊)

脚本:濱口竜介 大江崇允 音楽:石橋英子

プロデューサー:山本晃久、アシリエイトプロデューサー:近藤多郎 (イオン映画) 脚割:西沢秀俊、原田・高井人樹、藤吉・伊豆田康明、奥村・塚野美、美術:加々木幹夫

スチリスト:藤原春樹、ヘアメイク:吉川直子、編集:山崎祥、サウンドデザイン:野村みづ、監督補:渡辺武樹、大江崇允、助監督:川津博人、久保田博紀、韓国ローカライザー:アム・ヒョ

製作:「ドライブ・マイ・カー」製作委員会(ホークス・エンタテインメント、ビターズ・エンド、ぬこやん、クナラス、日本出版販売、文藝春秋、レズ・エンタテインメント、C&Iエンタテインメント、朝日新聞社)

制作幹事:ホークス・エンタテインメント、ビターズ・エンド、制作プロダクション(C&Iエンタテインメント) 配給:ビターズ・エンド

助産:文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

©2021「ドライブ・マイ・カー」製作委員会 2021.日本.1861.1799 dmc.bitters.co.jp

ドライブ・マイ・カー

第94回
アカデミー賞
4部門
ノミネート!

作品賞
監督賞
脚色賞
国際長編映画賞

この運命から、目を逸らさない——。



妻との記憶が刻まれた車。聴けなかった秘密。辿りつく場所——。